



よい子に北山



令和7年1月14日 第23号

12月23日(月) 2学期終業式・代表児童の発表 (放送)

全国的にインフルエンザの流行が話題となっていることや、年末年始を迎え、医療機関がお休みになることも考慮し、感染拡大を防ぐため、終業式は放送で行うことにしました。

式では三つの話をしました。一つ目は「2学期の振り返り」。頭と体と心をしっかり使うことの大切さを示した「いいこと考えた！やってみよう！」がしっかりでき、仲間との関わりも深めることができていたことを話しました。二つ目は、冬休みの過ごし方で大切な「行動を起こしたり続けたりするコツ」について。やる気などの気持ちに関係なく「行動する」「動き出す」ことがコツだと話しました。そして三つ目は、家族と仲良く過ごすために『悪人ばかりの家はけんかなし』と言う物語を読み聞かせました。(詳細はお子さんからお聞きください。)



<2年代表：〇〇〇〇> 私が2学期頑張ったことは、算数の九九です。最初はなかなか覚えられませんでした。たくさん書いたり読んだりして覚ええました。とても大変だったけど、たくさんやりました。算数の九九を初めてしたときには、できないやと思っていました。でもずっとやっていたらだんだん楽しくなってきて、もっともっと練習して、もっと上手になりたいと思いました。頑張っているときの気持ちは、九九も2学期の内2年生までに完璧にしたいという気持ちになりました。算数の九九のテストでは、覚えてなくて間違えてしまうところがありました。3学期にはもっと練習して九九を完璧にします。



<4年代表：〇〇〇〇> 僕は学校生活が大好きです。特に放課の時間が好きです。放課には友達と外でドッチボール、鬼ごっこ、フリスビーなどをして遊んでいます。教室の中では、トランプ、折り紙でくす玉を作ったりして遊んでいます。そうやって友達と触れ合っている時間は、とても楽しいです。だから、晴れの日には積極的に外に出るようにしています。雨の日でも教室で友達とトランプができると考えると、ワクワクしてきます。僕は、友達からいっぱい元気や勇気をもらっています。僕が落ち込んでいるとき、励ましてくれたことがたくさんあり、とてもうれしかったです。僕が友達からももらったこの笑顔を次は困って悲しい思いをしている人につなげていきたいです。僕は、たくさんの人を笑顔にできる、そんな大人になりたいです。

1月8日(火) お年玉付き3学期始業式 (放送)

一つだけお話ししました。それは「笑顔について」です。うれしい、楽しい、面白いと感じたとき、人は笑顔になります。しかし、笑顔だからと言って必ずしもその人が、うれしい、楽しい、面白いと感じているとは限りません。怖い、寂しい、嫌だと思ったとき、相手に対して笑顔を作ることがあります。そんな「悲しい笑顔」が北山小学校から無くなるよう、優しさあふれる3学期を過ごしましょう。そんな話でした。

厳正なる抽選でお年玉が当たった人にはステージに上がってもらいたかったのですが、できなかったのもので、各教室で「年始から運のいい人」として祝ってもらいました。



きたちゃんインフォメーション



◆「尾張教育研究会書写作品コンクール」特選について◆

以下は各学年の「特選」受賞者です。その他の賞は各学年のお便りや授業参観日における掲示でご確認ください。

1年:	1組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○
2年:	1組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○
3年:	1組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○
4年:	1組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○
5年:	1組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○
6年:	1組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○

◆中日新聞・知多版「ちたっ子」の掲載について◆

「ちたっ子」に北山小学校の代表児童の作文が掲載されます。以下が各学年の代表児童です。1月下旬の掲載だと新聞社からは聞いています。

1年:	3組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○	2年:	2組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○
3年:	2組 ○○ ○○	4組 ○○ ○○	4年:	2組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○
5年:	1組 ○○ ○○	3組 ○○ ○○	6年:	2組 ○○ ○○	2組 ○○ ○○

◆給食費における公費負担増額について◆

現在、小学校における給食費は、1食250円の据置きとし、価格高騰の影響で不足する食材費は、公費で負担していただいています。令和6年10月分から1食56円だった公費負担が12月分から1食60円に増額されております。ご承知おきください。

KAC ~ 北山小児童会広報 ~

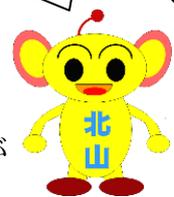
本当の笑顔があふれる学校にネ!

総務委員会

みんなで笑顔! ポジティブキャンペーン (1/20<月>~1/24<金>)

- <目的>○一人一人が楽しく笑顔で学校に来ることができるようにするため
- 世界一優しさのあふれる学校にするため

期間中毎日「ありがとう」や「楽しかった出来事」を用紙に記入し、総務委員が回収。期間終了後、その内容をお昼の放送で発表し、全校で共有する。



ケロけるん

子どもの頃、人付き合いが下手で、よく「悲しい笑顔」を相手に見せていた▼私の場合、嫌なことを言われたときそんな言葉にダメージなんか受けてないぞ、と強がる気持ちの笑顔だったり、人間関係をこじらせないように、愛想よく振る舞う(犬で言えば尻尾を振って見せる)ための笑顔だったり。嫌な笑顔をいっぱいしてきた▼その笑顔のおかげで、嫌がらせをしてくる相手と一定の距離を確保し、自分で自分を守れた、とは言える。しかし人と深い関係を築けなかったのも事実だ。笑顔の功罪▼「悲しい笑顔」を作ってきた分、人の悲しさには敏感になった。それが、今の自分、今の仕事には生かせているんじゃないかと思っている。この歳になり、そうでも考えないと、笑えない▼こんな私は巳年生まれの年男。やっと干支が2巡して24ちゃんになった。(ちなみここは笑ってほしいところだ!)

昨年は大変お世話になりました。本年もよろしく願いいたします。